

# つばさ 翼

No.81

発行日 令和6年1月

尾道市立総合医療センター  
公立みつぎ総合病院

〒722-0393  
広島県尾道市御調町市124番地  
TEL 0848-76-1111 (代表)  
FAX 0848-76-1112  
<http://www.mitsugibyouin.com>

## ごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、時期によっては、クラスターが発生して患者さま、利用者さま、ご家族さまに、ご迷惑やご心配をおかけしました。まだ油断はできませんが、少しずつ行事が再開となり、中学生の職場体験や高校生・看護学生の実習もできるようになります。良い方向に向かっているのではと感じています。これからも、職員一同、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に注意を払い、感染予防に努めてまいります。

今年は、3年に1度の介護保険の報酬改定の年となります。昨今的人口減少と高齢者の割合の増加で、状況は厳しくなりそうですが、私たちも力を合わせて取り組んでいこうと思います。

現在、私は保健福祉総合施設で勤務しています。

保健福祉総合施設は、近隣には、ソフトボール大会の行われる球技場、グラウンドゴルフの競技場、圓鏡勝三彫刻美術館や天然温泉 尾道ふれあいの里があり、自然あふれる場所にあります。特別養護老人ホーム「ふれあい」、介護老人保健施設「みつぎの苑」、グループホーム「かえで」やケアハウス「さつき」の入所施設があり、通所サービスとして、デイサービスやデイケアも行っています。リハビリテーションセンターは、昨年の10月から休止をしております。保健福祉総合施設と公立みつぎ総合病院で連携を密にとっており、安心して生活していただけます。

お一人暮らしの方、ご家族の介護をされている方、入所を検討されている方、お困りごとはないですか。食事の事(管理栄養士)、お口に関する事(歯科衛生士)、リハビリに関する事(リハビリスタッフ)、介護者の休息(相談員)など、各専門職種がお話を伺う事ができますので、職員にお気軽に声をおかけください。

これからは、国民一人ひとりがその個性と能力を十分に發揮し、相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら共生する活力ある社会の実現が求められています。職員一同、地域住民の皆さまが地域包括ケアシステムを上手に活用していただき在宅やそれぞれの場所で安心して、自立した生活がおくれるよう、支援していきたいと考えています。

本年も接遇とサービス向上に努めてまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



副看護部長 兼 副施設長  
**森数 充代**

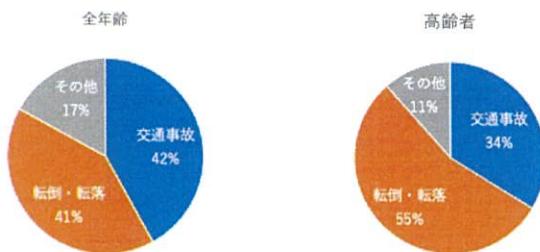
# 医療最前線

心房細動などによる脳梗塞や動脈硬化による心筋梗塞などを予防するためには、血を固まりにくくする抗血栓薬の服用が必要です。しかし、その一方で抗血栓薬を飲んでいるときには血が止まりにくい状態になっているため、ケガには注意が必要で、特に頭を打った場合は要注意です。

わが国では人口の高齢化に伴い高齢の頭部外傷患者が増加しており、重症頭部外傷症例を対象とした日本頭部外傷データバンク2015 (JNTDB P2015)によれば全体の51.7%を65歳以上の高齢者が占めていました。受傷機転については高齢者の受傷機転としては“転倒・転落”が多いとする特徴があります(図1)。

また、高齢者頭部外傷における抗血栓薬の内服率は31%であり、内訳はそれぞれ抗血小板薬のみ17%，抗凝固薬のみ9%，抗血小板薬と抗凝固薬の両方が5%でした。

図1 外傷性脳損傷患者の受傷機転



(日本頭部外傷データバンクP2015)

図2



※脳神経外傷または頭部外傷を負った際に、一度軽症で最初は会話が可能なものか、経過の中で急速に意識障害が進行すること。  
対象：2015年4月1日～2017年3月31日の期間に日本頭部外傷データバンク検討委員会(日本脳神経外傷学会)に参加している施設で治療を受けた重症頭部外傷患者。

方法：頭部外傷症例の、年齢・性別・受傷機転・診断・治療方法・患者転帰等の疫学的検討を行った。

日本頭部外傷データバンクP2015

(Think FAST 抗血栓薬を飲んでいる方の転倒対策.jp  
<https://thinkfast.jp/injuries-while-taking-medicine/index.html>)

でもおかしいと思ったらできるだけ早く医療機関を受診してCT検査などで出血の有無を確認してもらうことが重要です。もし出血が認められれば、厳重な経過観察と抗血栓薬の中止、そして場合により中和剤の投与が検討されます(図3)。その際、使用すべき中和剤は服

頭部外傷の後、最初は問題なく会話ができるても、数時間経つと急速に意識障害が出て症状が悪化することがあります。これを「Talk&Deteriorate(トーク&デテリオレート)」といいますが、高齢者の頭部外傷において抗血栓薬を服用している人では「Talk & Deteriorate」が発現する確率が高まります(図2)。

意識障害が進行してからでは治療が困難となってしまうことが多く、頭を打った場合は軽症に思っても、少し

## No.58

### 抗血栓療法中の患者さまの 頭部外傷時の注意



副院長 診療部長  
脳神経外科部長  
松岡 隆

用している薬剤の種類によって異なります(表1)。

当院では緊急事態に対応すべく各種中和剤を常時準備していますが、的確に中和剤を使用するためには、患者さまご自身やご家族に服用している薬剤名や内服量、内服時間をしっかり把握していただくことが大切です。またお薬手帳や服薬カードを携帯していただくことも有用です。ぜひご協力をお願いします。

#### ●抗血栓剤投与中の高齢者での軽傷頭部外傷に対する初期治療の分岐点

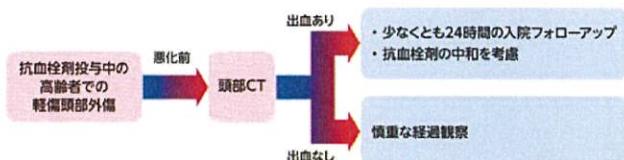


図3

末廣栄一、他、脳外誌、2019：28(10)：614-620.

(直接作用型第Xa因子阻害薬投与中の患者における頭部外傷による出血とオンドキサの役割～頭部外傷治療・管理ガイドライン第4版について～  
[https://med.astrazeneca.co.jp/medical/product/ond\\_guideline/head\\_trauma.html](https://med.astrazeneca.co.jp/medical/product/ond_guideline/head_trauma.html))

表1 各種抗凝固薬と中和薬

一般名	ダビガトラン	エドキサバン	リバーロキサバン	アピキサバン	ワーファリン
製品名	プラザキサ	リクシアナ	イグザレルト	エリキュース	ワルファリン
作用機序	トロンビン阻害	Xa因子阻害			II、VI、IX、X因子阻害
効能・効果	●心原性脳塞栓症	●心原性脳塞栓症 ●静脈血栓塞栓症 ●下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の予防	●心原性脳塞栓症 ●静脈血栓塞栓症 ●下肢血行再建術施行後の未梢動脈疾患患者における静脈血栓塞栓症	●心原性脳塞栓症 ●静脈血栓塞栓症	●血栓塞栓症の治療および予防
中和薬	ブリズバインド (イダルシズマブ)	オンドキサ (アンデキサネットアルファ)			ビタミンK ケイセントラ (人プロトロンビン複合体製剤)

#### 参考文献

- ・末廣 栄一, ほか 高齢者頭部外傷への対応におけるピットフォール  
抗血栓薬内服との関連から 脳神経外科ジャーナル 28: 614-620, 2019
- ・Think FAST 抗血栓薬を飲んでいる方の転倒対策.jp  
(<https://thinkfast.jp/injuries-while-taking-medicine/index.html>)
- ・直接作用型第Xa因子阻害薬投与中の患者における頭部外傷による出血とオンドキサの役割～頭部外傷治療・管理ガイドライン第4版について～  
([https://med.astrazeneca.co.jp/medical/product/ond\\_guideline/head\\_trauma.html](https://med.astrazeneca.co.jp/medical/product/ond_guideline/head_trauma.html))

# 患者さまアンケート結果

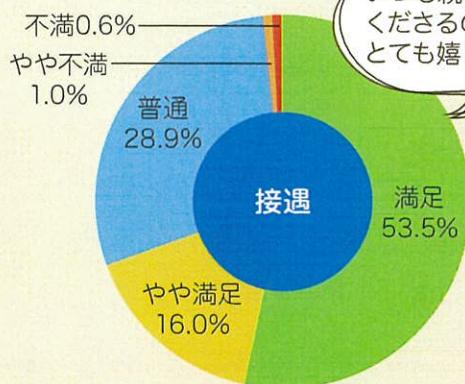
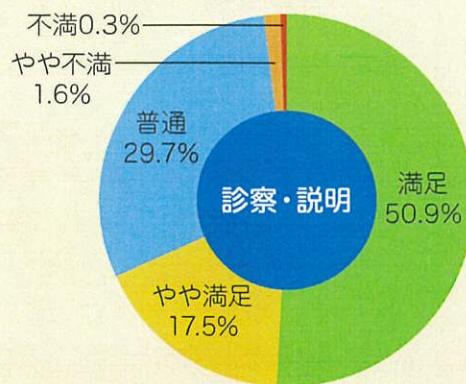
令和5年9月に行いました患者さまアンケート調査の集計結果をお知らせします。

外来316名、入院92名の方に回答していただきました。

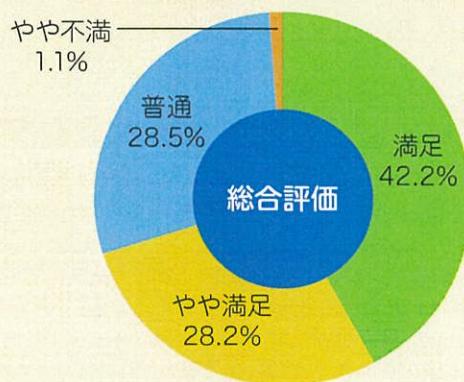
アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

## 外 来

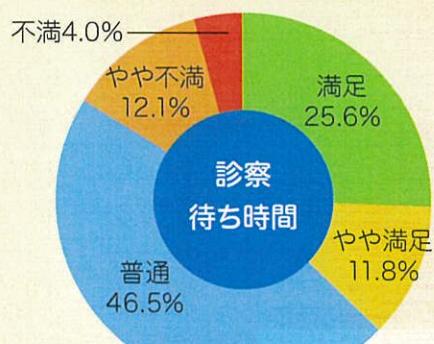
### ●職員の接遇等について



### ●総合評価



### ●診察待ち時間について



## ご意見

Wi-Fi環境を整えてほしい。

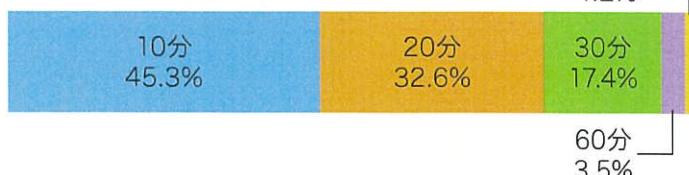
## 回答

利用者さまの利便性向上と  
医療機器への影響等を考慮  
して、玄関待合スペースに  
Wi-Fi環境を整備します。

### ●受付から診察までの待ち時間

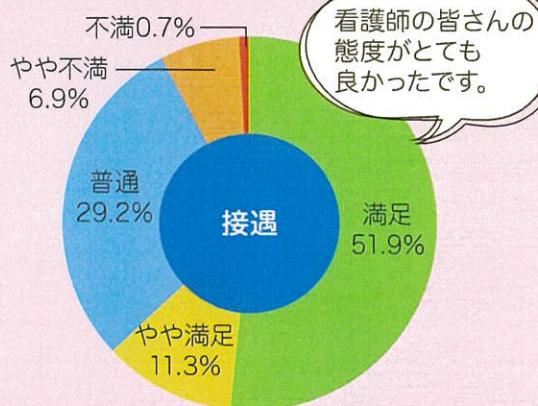
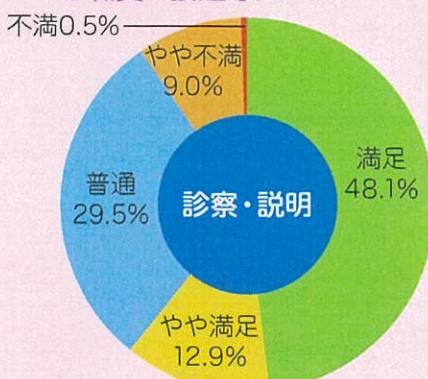


### ●会計までの待ち時間

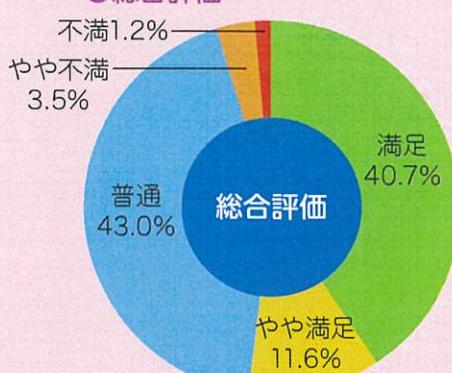


## 入院

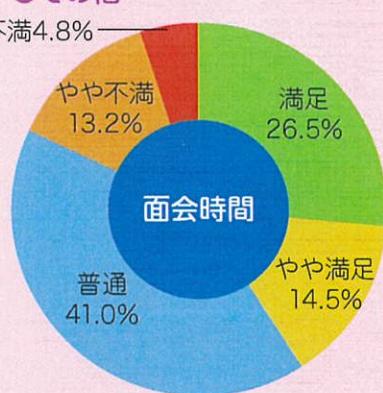
### ●職員の接遇等について



### ●総合評価



### ●その他



いろいろなご意見をありがとうございました。

- 近くに総合病院があるので安心して暮らしています。
- 接遇が素晴らしい。病院として誇らしく思ってほしい。
- 待ち時間を早くしてほしい。
- 土日の面会も実施してほしい。

アンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございます。

皆さまからいただきましたご要望に基づき、満足度の低いところの改善を図り、「皆さんに愛される病院」を目指してまいります。

今後ともよろしくお願ひいたします。

病院長



# 前立腺肥大症に対する接触式レーザー前立腺蒸散術 (CVP)

泌尿器科 上田 光孝

前立腺は男性生殖器の一つで精液の一部を作る働きがあります。前立腺は尿道を取り囲む形をしており、高齢になると前立腺が大きくなり尿道を圧迫し、尿が出にくくなる排尿障害をひきおこします。これが前立腺肥大症です。

初期の前立腺肥大症では薬物療法が行われますが、進行した場合は手術が適応となります。これまで前立腺を電気メスで切除する経尿道的前立腺切除術 (TUR-P) (図1) が主に行われてきましたが、術中出血のリスクがあることや術後の尿道カテーテル留置期間が長いこと、抗凝固薬(血液をサラサラにする薬)を内服されている患者さまには使いにくいなどの問題点がありました。

近年では高エネルギーのレーザーによる前立腺を蒸散する術式が主流になりつつあります。接触式レーザー前立腺蒸散術 (CVP) は前立腺の内側から前立腺にレーザーを照射して前立腺組織を蒸発させる手術です。(図2・3・4)

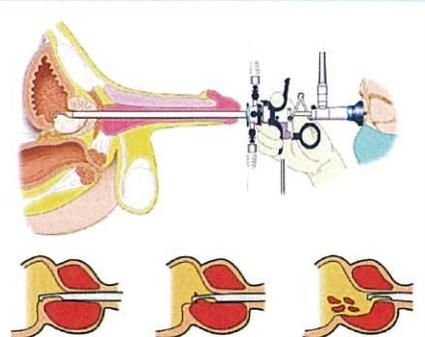


図1 TUR-P: 内視鏡の先端の切除ループで前立腺を電気焼却して切除する

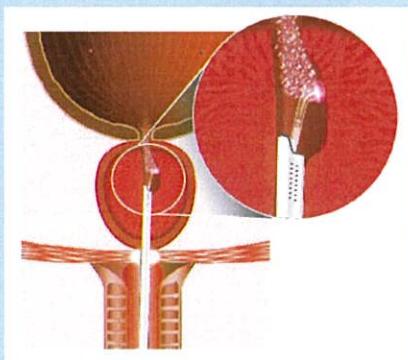


図2 CVP: 前立腺の内側からレーザーで前立腺を蒸散

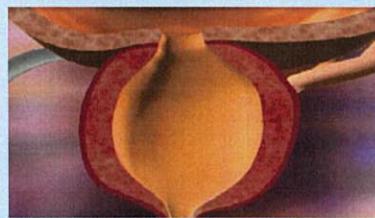


図3 CVP手術終了時

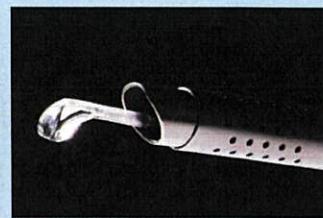


図4 内視鏡とレーザーファイバー

## CVP手術の特徴

### 1.手術合併症が少ない

従来の電気メスによる切除術に比べて出血のリスクが少なく、術後のカテーテル留置期間が短いため尿道狭窄を起こしにくいとされています。

### 2.手術時間・入院期間が短い

出血が少なく手術時の止血操作が不要のため手術時間が短く、また術後は早期にカテーテル抜去ができ入院期間が短縮できます。入院期間は4~5日間です。

### 3.手術費用は従来法とほぼ同じ



図5 レーザー本体とファイバー

当院でもCVP手術を行っております。CVP手術は日本では2016年に承認された比較的新しい術式で、広島県で実施可能な医療機関はまだ多くありません(2023年時点で3医療機関。当院が4番目になります)。

前立腺肥大症で治療されている方、前立腺肥大症の手術についてお知りになりたい方はお気軽に泌尿器科にご相談ください。

## みつぎの苑一般棟

### 実習生さん、いらっしゃい！

令和5年10月～12月毎週金曜日に御調高等学校福祉コース3名が、介護老人保健施設「みつぎの苑」、特別養護老人ホーム「ふれあい」、デイサービスセンターで介護実習を行いました。

施設での実習は学校の授業で学んだことを基にして、実践的な介護技術を学んでいく機会となります。

みつぎの苑ユニット棟では実習指導者の指導のもと、お茶だし、食事の配膳や食事介助、シーツ交換、車椅子移動介助、コミュニケーションなどを行いました。写真は食事の配膳、食事介助、車椅子移動を行っている様子です。授業とは違い、実際の介護現場は生徒の皆さんの中にはどう映ったでしょうか？



実習生の皆さんからは、「利用者さん一人ひとりに合わせた丁寧なケアをされていました」「利用者さんが快適に過ごせるように細かい所にまで気配りされていました」「何を話したらいいのかわからずコミュニケーションの難しさを感じました。失礼のない言葉遣いができるようになりました」などの感想がありました。

介護実習が、今後の実社会での活動のお役に立てれば嬉しいです。実習生の皆さん、夢に向かって頑張ってください。



## みつぎの苑デイケア

### こんにちは！みつぎの苑デイケアです

通所リハビリテーション（通称：デイケア）は、「身体機能の回復や維持、日常生活の訓練、認知機能の改善」を目的として、リハビリ、食事、入浴、レクリエーションを日帰りで提供しているサービスです。

リハビリでは、集団での体操、パワーリハビリ（機器を使った筋力アップトレーニング）、関節運動、歩行練習、物理療法（低周波、温熱療法）など、専門の職員が利用者さま一人ひとりにあったリハビリ内容を検討して、実施しております。



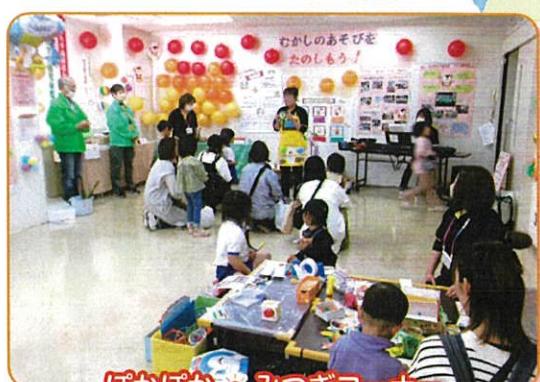
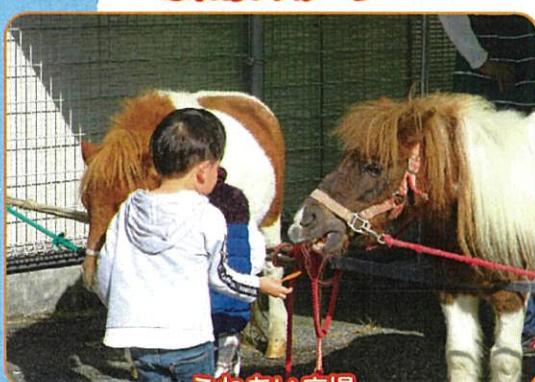
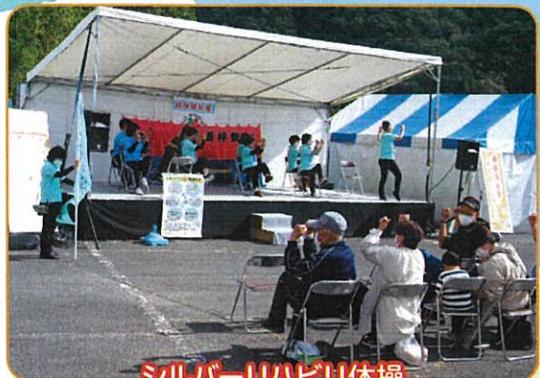
昼食後の余暇時間は、計算問題や間違い探し、塗り絵、書道、手芸、レクリエーションを行っています。間違い探しは、すぐ見つかることもあれば、なかなか見つからない問題もあり、職員も一緒にプリントとにらめっこしながら答えを探しています。「良い頭の体操になるね」と、皆さんに好評です。

これからも利用者さまがいきいきと末永く在宅での生活を送ることができるよう、職員一同精一杯支援させていただきたいと思います。デイケアに興味のある方は、いつでもご相談ください。お待ちしております。

第39回

## 尾道市御調地区健康福祉展

10月28日(土)公立みづぎ総合病院、御調保健福祉センター、みづぎいきいきセンターを会場に開催し、多くの来場者でにぎわいました。



# 職員の紹介

理学療法士として入職し、3年目を迎えます。先輩方や多職種の皆さんに支えていただきながら、日々患者さまと関わっています。現在は回復期リハビリテーション病棟で整形外科疾患の患者さまの退院支援をさせていただいている。日常生活へ戻るためのリハビリを進めることはもちろん、これから的生活でやりたいこと、続けていきたいことなどをお伺いし、退院後を想定した関わりを心がけています。リハビリを通して、その方の人生の一部にふれる機会も多く、理学療法士として患者さまの人生の大切な場面に関わらせていただくことの責任を感じています。これからも患者さま一人ひとりの思いを大切にしながら、業務に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



理学療法士  
かねのぶ ともこ  
**金信 智子**

公立みづぎ総合病院に入職して2年目になりました。1年目は一般検査の担当を、2年目からは血液検査の担当をしています。一般検査と比べて、管理する機械台数が増え、朝の精度管理や毎週のメンテナンスなど覚えることも多く、初めは大変でした。また、外来と病棟の検査に優先順位をつける余裕がなく、外来患者さまをお待たせしてしまう事もありましたが、今は優先順位を意識して検査結果を出せるようになりました。



臨床検査技師  
はまさき さくらこ  
**濱崎 桜子**

現在は血液検査の担当をしながら、病理検査の仕事を学んでいます。

知識も技術もまだ未熟ですが、できる仕事をひとつずつ増やし、周りをみながら臨機応変に対応できるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。

みづぎの苑に入職して2年となりました。入職当初は、不安だらけで基本的な業務だけでも四苦八苦しておりましたが、少しずつ職場環境にも慣れ、介護福祉士としてやりがいを感じられるようになってまいりました。これも、笑顔で声をかけてくださる利用者の皆さんや、いつも相談に乗って下さる先輩方のおかげだと感謝しております。

これからも初心を忘れず、利用者さまに安心して過ごしていただけるよう、細やかな気配りを持って寄り添う介護を心掛けてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



介護福祉士  
さかもと まほ  
**坂本 万穂**

事務部経営企画課で勤務しています。主に収納金の管理、経営状況の報告、予算書・決算書の作成を行っています。決算書など医療現場とは少し離れた存在と思われることもありますが、お金や経営状況の把握は継続した医療サービスの提供に欠かせないものとなっており、今後の方針を考えるうえでも重要な役割があります。そのような仕事に携わらせていただき日々緊張感を持って業務に当たることができます。



主事  
いのうえ せいや  
**井上 聖也**

今後は医事業務の知識も深めていき病院を総合的に考える力を身につけていきたいと考えております。

地域住民の皆さまが安心できる病院づくりや、職員が全力で医療サービスを提供できるための職場環境の改善にも取り組んでまいります。



# 介護予防センターでは3つの事業を行っています

事業対象者（基本チェックリストで該当の人）または、  
要支援1・2の人を対象に通所サービスを実施しています。

## ○短期集中型通所サービス

月曜日 10:00~12:00

介護予防給付サービス（福祉用具貸与を除く）を利用していない人を対象にしています。

加齢により心身が衰えた状態（フレイル）の高齢者に、体操やマシントレーニングを中心に6ヵ月間のプログラムを実施しています。終了後は、地域の通いの場等を紹介し、参加につなげています。



6ヶ月のプログラムを終え修了式

## ○基準緩和型通所サービス

月曜日 14:00~16:00

閉じこもり予防、生活機能の維持・向上を目的とした介護予防の体操やレクリエーションなどを実施しています。

必要に応じて送迎し、2時間の短時間サービスを提供しています。



マシントレーニング



ちぎり絵に挑戦

## ○介護予防通所サービス

火～金曜日 10:00~14:00

住み慣れた地域で自立した生活を継続することを目的に、専門職（看護師・機能訓練指導員・管理栄養士・歯科衛生士）により、体操や運動を通して運動機能低下の防止、食生活の見直しによる栄養改善、口腔ケア等の指導による口腔機能の向上を図り、日常生活の質を高めるためのサービスを提供しています。



お祭り大会で笑顔がいっぱい

介護予防センター  
0848-76-2821

北部地域包括支援センター  
0848-76-2495

御調保健福祉センター  
0848-76-2235

「日常生活の動作が難しい」「転びやすくなった」「食べる時にむせる」「体重の減少が気になる」「外出の回数が減ってきた」など、ご自分やご家族のことで心配なことがありましたら、ご相談ください。ご利用に関することや見学をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

ご意見、ご感想をお聞かせください

患者さまならびに地域の皆さんと共に作成したいと考えております。ご要望をお待ちしております。

TEL 0848-77-0955 FAX 0848-77-0956  
E-mail:tiiki@mitsugibyouin.com  
ホームページは「みつぎ病院」で検索

発行：尾道市立総合医療センター  
公立みつぎ総合病院 広報誌編集委員会